

令和 5 (2023) 年度第 2 回栃木県企業局経営評価委員会

令和 6 (2024) 年度栃木県企業局企業会計当初予算案説明資料

栃木県企業局

## 令和6(2024)年度企業局当初予算編成方針(抜粋)

### 1 予算編成の基本的考え方

各事業の現状等を十分に把握し、地方公営企業の経営の基本原則である「企業の経済性の発揮」と「公共の福祉の増進」に資するよう、以下の諸点に留意し、編成することとする。

- (1) 「栃木県企業局経営戦略」に掲げる経営方針を踏まえ、必要な経費を見積もること。
- (2) 2050年カーボンニュートラルの実現を目指す県の取組に呼応して、企業局においてもカーボンニュートラル実現推進本部を設置し、局を挙げて取り組んでいる。栃木県カーボンニュートラル実現条例(令和5年4月施行)の趣旨を踏まえ、率先して脱炭素化に向けた施策を推進すること。
- (3) デジタルトランスフォーメーションの推進に当たっては、栃木県DX推進ビジョンの趣旨を踏まえ、前例や慣習にとらわれることなく「働きやすい情報インフラの整備」「業務プロセスの改善」「意識変革」を一体的に推進し、経費削減にもつなげる。デジタルトランスフォーメーションの推進に当たっては、業務フローの見直しやICTツールの活用等により、業務の効率化やペーパーレス化を一層推進し、経費削減にもつなげる。
- (4) ホームページやSNS、マスコミ等あらゆる媒体を効果的に活用し、企業局が有する様々な情報や魅力を引き続き局内外に向けて幅広く、積極的に発信すること。

### 2 事業会計別事項

- (1) 電気事業会計
  - ・ 電力の安定供給を図るため、計画的な施設の修繕を行うとともに、事業効果や採算性を十分に考慮した施設の更新を図る予算を見積もること。
  - ・ 業務の効率化や経費の削減を図る予算を見積もること。

(2) 水道事業会計

- ・ 計画的な施設等の修繕・更新や施設の危機管理対策、水質事故等への対応力強化、適正な水質管理に要する経費の計上など、安全で安心な水道用水の安定供給を図る予算を見積もること。
- ・ 経費削減や供給水量の拡大など収益の確保を図る予算を見積もること。

(3) 工業用水道事業会計

- ・ 計画的な施設等の修繕・更新や施設の危機管理対策、水質事故等への対応力強化、適正な水質管理に要する経費の計上など、工業用水の安定供給を図る予算を見積もること。
- ・ 経費削減や給水地域の拡大、受水企業の増加、定着など収益の確保を図る予算を見積もること。

(4) 用地造成事業会計

- ・ 団地の整備については、経費削減に努めつつ、市町と連携し、計画的かつ円滑な造成を図る予算を見積もること。
- ・ 企業誘致については、企業ニーズを的確に捉えた効果的かつ戦略的なPRを図る予算を見積もること。
- ・ 計画的な産業用地のストックの確保に向けて、新たな団地開発を視野に入れた予算を見積もること。

(5) 施設管理事業会計

ア 経営総合管理事業

- ・ 所要経費を適切に見積もるとともに、計画的に物品を発注するなど、経費削減に努めること。

イ ゴルフ場事業

- ・ 指定管理者と連携しながら経営方針に沿ったサービスを提供するとともに、施設の老朽化に応じた計画的な改修に取り組む予算を見積もること。
- ・ 集客向上に資する予算を見積もること。

ウ 賃貸ビル事業

- ・ 第I期中期修繕計画（令和4～9年度）に基づいた予算を見積もること。

I 令和6(2024)年度企業局所管企業会計当初予算案(総括表)

(単位:千円)

会計名	令和6(2024)年度当初予算案				純損益	令和5(2023)年度当初予算額			純損益	前年度比			純損益
	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	純損益		収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)		純損益	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	
1 電気事業	収益的 収 支	3,797,000	3,257,000	540,000	413,324	2,395,000	2,621,000	△ 226,000	△ 402,955	1,402,000	636,000	766,000	816,279
	資本的 収 支	166,000	1,527,000	△ 1,361,000	—	710,000	2,736,000	△ 2,026,000	—	△ 544,000	△ 1,209,000	665,000	—
2 水道事業	収益的 収 支	2,044,000	1,956,000	88,000	33,667	2,041,000	1,934,000	107,000	70,895	3,000	22,000	△ 19,000	△ 37,228
	資本的 収 支	46,000	857,000	△ 811,000	—	9,000	600,000	△ 591,000	—	37,000	257,000	△ 220,000	—
3 工業用 水道事業	収益的 収 支	906,000	1,029,000	△ 123,000	△ 135,042	682,000	645,000	37,000	28,260	224,000	384,000	△ 160,000	△ 163,302
	資本的 収 支	9,000	223,000	△ 214,000	—	1,000	186,000	△ 185,000	—	8,000	37,000	△ 29,000	—
4 用地造成 事業	収益的 収 支	28,000	137,000	△ 109,000	△ 138,546	1,971,000	1,937,000	34,000	9,277	△ 1,943,000	△ 1,800,000	△ 143,000	△ 147,823
	資本的 収 支	2,513,000	2,543,000	△ 30,000	—	733,000	2,680,000	△ 1,947,000	—	1,780,000	△ 137,000	1,917,000	—
5 施設管理 事業	収益的 収 支	461,000	425,000	36,000	35,700	521,000	477,000	44,000	40,130	△ 60,000	△ 52,000	△ 8,000	△ 4,430
	資本的 収 支	13,000	65,000	△ 52,000	—	34,000	105,000	△ 71,000	—	△ 21,000	△ 40,000	19,000	—
合 計	収益的 収 支	7,236,000	6,804,000	432,000	209,103	7,610,000	7,614,000	△ 4,000	△ 254,393	△ 374,000	△ 810,000	436,000	463,496
	資本的 収 支	2,747,000	5,215,000	△ 2,468,000	—	1,487,000	6,307,000	△ 4,820,000	—	1,260,000	△ 1,092,000	2,352,000	—

※1 純損益を除き、数字には消費税及び地方消費税を含む。

※2 資本的収支の差引額は損益勘定留保資金等で補てん。

## II 令和6(2024)年度企業局所管企業会計当初予算案の概要

### 1 電気事業

#### (1) 予算案

(千円)

区分	令和6(2024)年度当初予算案(A)			令和5(2023)年度当初予算額(B)			前年度比(A)-(B)		
	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)
収益的収支	3,797,000	3,257,000	540,000	2,395,000	2,621,000	△226,000	1,402,000	636,000	766,000
資本的収支	166,000	1,527,000	△1,361,000	710,000	2,736,000	△2,026,000	△544,000	△1,209,000	665,000

#### (2) 主要事項

##### 〔電力供給の見込み〕

項目	令和6(2024)年度(A)	令和5(2023)年度(B)	(A)-(B)	(A)/(B)(%)
ア 販売電力量	219,952 MWh	180,813 MWh	39,139 MWh	121.6
イ 売電単価				
①川治第一外6発電所	9.76 円/kWh	9.76 円/kWh		
②小網発電所	29.02 円/kWh	29.02 円/kWh		
③大下沢発電所	34.00 円/kWh	34.00 円/kWh		
④五十里発電所	24.00 円/kWh	24.00 円/kWh		
⑤小百川発電所	34.00 円/kWh	34.00 円/kWh		
⑥風見発電所	24.00 円/kWh	24.00 円/kWh		
ウ 料金収入(税込)	3,750,183 千円	2,211,065 千円	1,539,118 千円	169.6

##### 〔主な実施予定事業〕

事業名	事業費(千円)	備考
ア 深山発電所大規模改修事業	938,876	事業期間：R2(2020)年度～R7(2025)年度
イ 足尾発電所水圧鉄管等耐震補強工事	297,000	
ウ 東荒川発電所主要機器内部点検修繕等工事	149,600	
エ 板室発電所主要機器更新等工事	110,000	事業期間：R6(2024)年度～R8(2026)年度
オ 今市発電管理事務所集中監視制御装置更新工事	55,000	事業期間：R6(2024)年度～R9(2027)年度
カ とちぎふるさと電気(環境保全事業等に対する支援)	118,290	電気事業会計から一般会計へ繰出
キ 地域振興積立金(SDGsの達成に資する事業等に対する支援)	70,000	電気事業会計から一般会計等へ繰出
(上記のうち、県営水力発電収入を活用した地域脱炭素化促進事業に対する支援)	(30,000)	

# 深山発電所大規模改修事業

- 施設が老朽化したことから、令和2(2020)年度から大規模改修事業に着手  
令和6(2024)年3月から現地工事を開始し、令和7(2025)年6月に発電再開予定
- 令和6(2024)年度は、4条予算約630百万円を計上して、主要機器、除じん機等の据付を実施
- 発電再開後20年間の売電単価は現行(9.76円/kWh)の約1.5倍の15円/kWh (FIT適用)

## 【説明】

### 1 大規模改修工事の内容

- ①主要機器(水車・発電機、配電盤)の更新
- ②堰堤線設備(発電所～取水堰間)の更新
- ③除じん機・排砂バルブの更新
- ④水路テレコン・ITV装置の更新
- ⑤水圧鉄管外面の塗装

深山発電所概要						
河川名	所在地	使用水量 (m <sup>3</sup> /s)	有効落差 (m)	最大出力 (kW)	年間発電電力量 (MWh)	運転開始
那珂川	那須塩原市	2.00	148.41	2,300	10,600 (3,400世帯)	S59(1984)年 4月

### 2 全体スケジュール

工事等名	事業期間(年度)							R6.1末現在 進捗率
	R2(2020)年度	R3(2021)年度	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度		
主要機器実施設計業務委託	←→							100%
水力設備実施設計業務委託		←→						100%
主要機器製作据付等工事		←→						38.0%
堰堤線設備更新工事			←→					24.9%
除じん機等更新工事				←→				29.0%
水路テレコン等更新工事			←→					67.0%
水圧鉄管塗装工事					←→			R6年度発注
FIT申請認定		●						R4.3.24FIT認定 (R6.3.24までに廃止)
					R6.3 停止	発電停止期間	R7.6 運転再開予定	
					現地工事期間			

### 3 R6当初予算案

(単位：千円)

【建設改良費】	627,807
【撤去費】	311,069
計	938,876

水車・発電機  
(主要機器製作据付等工事)



除じん機  
(除じん機等更新工事)



# 県営水力発電収入を活用した地域脱炭素化促進事業

電気事業会計  
電気課

- 企業局電気事業の利益を活用し、市町の地域脱炭素化事業を支援
- 事業期間は令和6（2024）年度から令和12（2030）年度までの7か年
- 毎年度30,000千円を一般会計（地域環境保全基金）へ繰出し

## 【説明】

令和6（2024）年3月の風見発電所発電再開後の新たな地域貢献事業を環境森林部と連携しながら実施する。

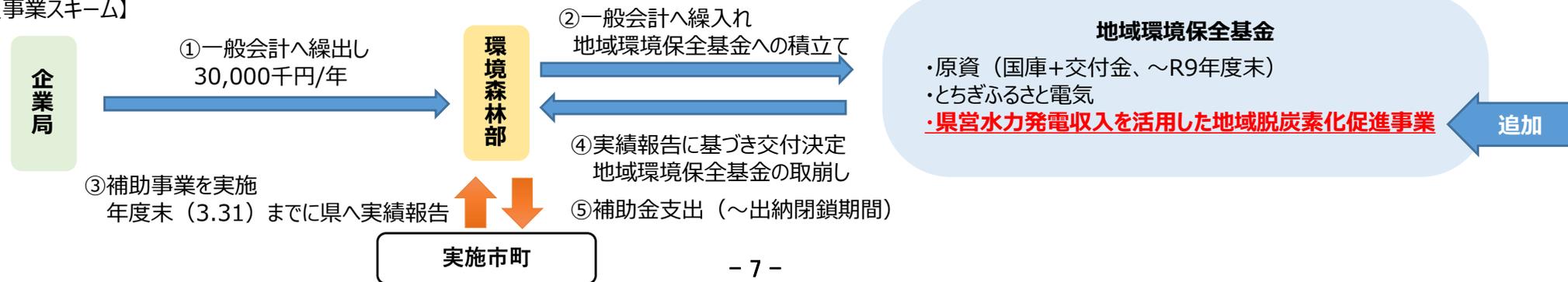
## 県営水力発電収入を活用した地域脱炭素化促進事業の内容（4条予算）

- カーボンニュートラル実現に資するため、地域振興積立金の対象事業を拡充し、市町が実施する地域脱炭素化事業を支援
- 事業期間は「とちぎ脱炭素先行地域創出プロジェクト」アクションプランに掲げた実行計画に合わせ、令和6（2024）年度から令和12（2030）年度までの7か年
- 地域振興積立金の対象事業について、これまでの県が行うSDGsの達成に資する事業30,000千円、企業局経営戦略の達成に資する事業10,000千円に加え、新たに当該事業30,000千円を一般会計（地域環境保全基金）へ繰り出し、市町が実施する公共施設の再エネ設備等導入・省エネ化事業、公用車ZEV化・公用車用普通充電器設置事業、公共用充電器設置事業、個人向け補助事業（県事業と重複しないもの）、普及啓発事業等を支援

### 参考【その他の地域貢献事業】

- ①地域振興積立金：企業局電気事業の利益の一部を積み立て一般会計等へ繰り出し、県が行うSDGsの達成に資する事業や企業局経営戦略の達成に資する事業に活用（R6当初予算：40,000千円）
- ②とちぎふるさと電気：県営水力発電のCO2フリー電気を県内事業者へ提供。プレミアム価格相当分を一般会計へ繰り出し、環境保全事業等に活用（R6当初予算：118,290千円）

### 【事業スキーム】



# 栃木県企業局経営戦略との比較

## 5か年（R3～R7）の目標値

### 【財務面】経常利益

#### ● 5か年で合計10億円以上の経常利益の確保

(単位：百万円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	▲342	▲98	792	198	758	1,308
見込値	▲136	55	▲364	413	758	726

風見発電所全面改修工事の工期延長に伴い、目標の達成は困難。

注) 見込値はR4までは実績値

### 【事業面】①計画業務量（年間供給電力量）の達成

#### 【計画業務量】

(単位：MWh)

年度	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	183,000	186,000	227,000	223,000	245,000
見込値	182,303	182,052	152,027	219,952	245,000

足尾発電所と東荒川発電所の計画外停止のため目標値を下回る。

注) R4までは実績値

### 【事業面】②一般会計への繰出し

#### ●環境保全事業やSDGsの達成に資する事業を支援するための一般会計繰出し → 5か年で合計3.5億円

(単位：百万円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	70	70	70	70	70	350
見込値	79	96	148	178	178	679

とちぎふるさと電気の販売が好調であることとR6年度から新たに市町の地域脱炭素化事業を支援することから、目標は達成できる見込み。

注) R4までは実績値

## 2 水道事業

### (1) 予算案

(千円)

区分	令和6(2024)年度当初予算案(A)			令和5(2023)年度当初予算額(B)			前年度比(A)-(B)		
	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)
収益的収支	2,044,000	1,956,000	88,000	2,041,000	1,934,000	107,000	3,000	22,000	△ 19,000
資本的収支	46,000	857,000	△ 811,000	9,000	600,000	△ 591,000	37,000	257,000	△ 220,000

### (2) 主要事項

#### 〔水道用水供給の見込み〕

項目		令和6(2024)年度(A)	令和5(2023)年度(B)	(A)-(B)	(A)/(B)(%)
ア 年間供給水量	(北那須)	10,877,000 m <sup>3</sup>	10,785,288 m <sup>3</sup>	91,712 m <sup>3</sup>	100.9
	(鬼怒)	11,044,900 m <sup>3</sup>	11,075,160 m <sup>3</sup>	△ 30,260 m <sup>3</sup>	99.7
イ 料金単価	(北那須)	79.62 円/m <sup>3</sup>	79.62 円/m <sup>3</sup>	適用期間：R6(2024)年度～R10(2028)年度	
	(鬼怒)	85.54 円/m <sup>3</sup>	85.54 円/m <sup>3</sup>	適用期間：R4(2022)年度～R8(2026)年度	
ウ 料金収入(税込)	(北那須)	952,629 千円	944,597 千円	8,032 千円	100.9
	(鬼怒)	1,039,258 千円	1,042,106 千円	△ 2,848 千円	99.7

#### 〔水道事業の主な実施予定事業〕

事業名	事業費(千円)			備考
	北那須	鬼怒	工水	
ア(2系)薬品沈殿池コントロールセンター盤更新工事	68,268			事業期間：R6(2024)年度～R8(2026)年度
イ折戸調整池PCタンク内面塗装工事	12,016			事業期間：R6(2024)年度～R7(2025)年度
ウ中央監視制御設備更新実施設計業務委託	33,132			
エ薬品注入設備更新工事		120,000	28,000	事業期間：R5(2023)年度～R8(2026)年度
オ太陽光発電設備設置工事	16,475	73,927	16,229	事業期間：R6(2024)年度～R7(2025)年度
カ上水1系薬品沈殿池フロキュレータ更新工事		29,802		事業期間：R5(2023)年度～R6(2024)年度

### 3 工業用水道事業

#### (1) 予算案

(千円)

区分	令和6(2024)年度当初予算案(A)			令和5(2023)年度当初予算額(B)			前年度比(A)-(B)		
	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)
収益的収支	906,000	1,029,000	△ 123,000	682,000	645,000	37,000	224,000	384,000	△ 160,000
資本的収支	9,000	223,000	△ 214,000	1,000	186,000	△ 185,000	8,000	37,000	△ 29,000

#### (2) 主要事項

##### 〔工業用水供給の見込み〕

項目		令和6(2024)年度(A)	令和5(2023)年度(B)	(A)-(B)	(A)/(B)(%)
ア	年間基本供給水量	8,974,620 m <sup>3</sup>	8,972,856 m <sup>3</sup>	1,764 m <sup>3</sup>	100.0
	年間使用水量	5,411,490 m <sup>3</sup>	5,365,926 m <sup>3</sup>	45,564 m <sup>3</sup>	100.8
イ	料金単価(単一料金換算)	55.15 円/m <sup>3</sup>	55.15 円/m <sup>3</sup>	適用期間: R4(2022)年度~R8(2026)年度	
ウ	料金収入(税込)	540,917 千円	540,372 千円	545 千円	100.1

##### 〔工業用水道事業の主な実施予定事業〕

事業名	事業費(千円)			備考
	北那須	鬼怒	工水	
ア(2系)薬品沈殿池コントロールセンター盤更新工事	68,268			事業期間: R6(2024)年度~R8(2026)年度
イ 折戸調整池PCタンク内面塗装工事	12,016			事業期間: R6(2024)年度~R7(2025)年度
ウ 中央監視制御設備更新実施設計業務委託	33,132			
エ 薬品注入設備更新工事		120,000	28,000	事業期間: R5(2023)年度~R8(2026)年度
オ 太陽光発電設備設置工事	16,475	73,927	16,229	事業期間: R6(2024)年度~R7(2025)年度
カ 上水1系薬品沈殿池フロキュレータ更新工事		29,802		事業期間: R5(2023)年度~R6(2024)年度

# (鬼水・鬼工水) 薬品注入設備更新工事

- 水道・工業用水道事業では、設備更新等長期計画に基づき計画的に施設の更新を実施
- 薬品注入設備は、浄水処理工程において凝集剤や消毒剤などを注入する機器
- 令和5(2023)年度で設置から20年(貯蔵槽36年)が経過し、夏季における薬品注入不具合も生じていることから、その解消のため設備の更新を実施
- 令和6(2024)年度は、4条予算148百万円を計上し薬品注入設備及び貯蔵槽等の製作を行う

## 【説明】

### 1 概要・工事内容

#### (1) 概要

- ・薬品注入設備は、昭和62年～平成15年度に設置し、令和5年度で20～36年が経過した。標準耐用年数は15～30年(法定耐用年数は10～15年)
- ・浄水処理工程で凝集剤や消毒剤等を注入する機器で水質基準を満たすために重要な設備。

#### (2) 工事内容

- ・令和6年度：次亜塩素酸ナトリウム注入設備、PAC注入設備、苛性ソーダ注入設備、次亜塩素酸ナトリウム貯蔵槽等の製作  
(令和5年度：次亜塩素酸ナトリウム注入設備等の製作)  
(令和7・8年度：仮設工事、既存設備の撤去、薬品注入設備据付)

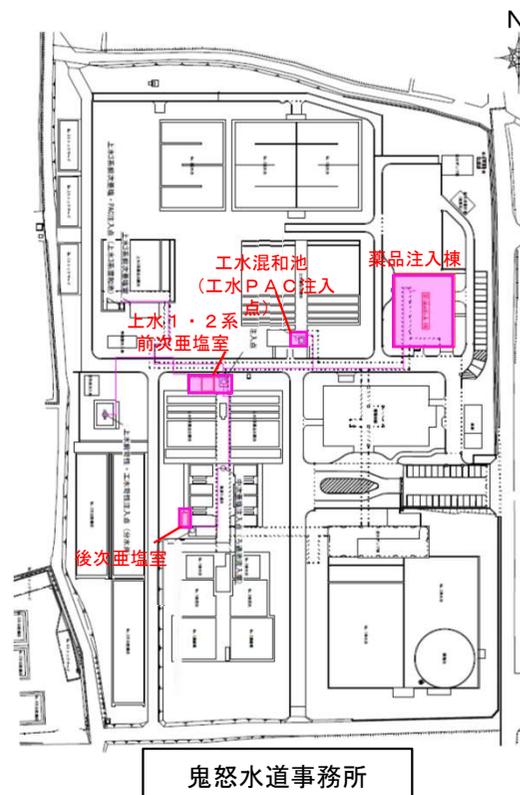
	R5	R6	R7	R8
工場製作		→		
現場工事			仮設 撤去 据付	

### 2 R6当初予算案

(単位：千円)

【建設改良費(鬼怒上水)】	120,000
【建設改良費(鬼怒工水)】	28,000
計	148,000

### 3 概要図・写真等



PAC注入設備



次亜塩素酸ナトリウム貯蔵槽

# 栃木県企業局経営戦略との比較

## 5 年（R3～R7）の目標値

### 【財務面】 経常利益

#### ● 毎期、経常利益を確保

(単位：百万円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	68	22	74	54	60	278
見込値	244	178	5	34	60	521

修繕工事や業務委託など、費用の適正な執行に努め、経常利益を確保する見込み。

注) 見込値はR4までは実績値

### 【事業面】 計画業務量（年間基本供給水量）の達成

#### 【計画業務量】

(単位：千m<sup>3</sup>)

年度	セグメント	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	北那須	10,927	10,893	10,785	10,755	10,755
	鬼怒	11,045	11,045	11,075	11,045	11,045
	合計	21,972	21,938	21,860	21,800	21,800
見込値	北那須	10,927	10,894	10,785	10,877	10,877
	鬼怒	11,196	11,382	11,075	11,045	11,045
	合計	22,123	22,276	21,860	21,922	21,922

水道事業は、受水市町の使用状況により受水量が減となった場合でも責任水量制を採用しているため、計画業務量は達成する見込み。

供給水量に関する協定書に基づき、令和6(2024)年度から北那須の見込値が目標値より上回る見通し。

# 栃木県企業局経営戦略との比較

## 5か年（R3～R7）の目標値

### 【財務面】 経常利益

#### ● 毎期、経常利益を確保

(単位：百万円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	28	12	13	24	15	92
見込値	67	114	44	16	15	256

修繕工事や業務委託など、費用の適正な執行に努め、経常利益を確保する見込み。

注) 見込値はR4までは実績値

### 【事業面】 計画業務量（年間基本供給水量）の達成

#### 【計画業務量】 (単位：千m<sup>3</sup>)

年度	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	8,930	8,930	8,930	8,930	9,095
見込値	8,948	8,948	8,985	8,975	9,095

受水企業が定着するよう取組みを継続することにより撤退の見込みはなく、計画業務量は達成する見込み。

#### 4 用地造成事業

##### (1) 予算案

(千円)

区分	令和6(2024)年度当初予算案(A)			令和5(2023)年度当初予算額(B)			前年度比(A)-(B)		
	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)
収益的収支	28,000	137,000	△ 109,000	1,971,000	1,937,000	34,000	△ 1,943,000	△ 1,800,000	△ 143,000
資本的収支	2,513,000	2,543,000	△ 30,000	733,000	2,680,000	△ 1,947,000	1,780,000	△ 137,000	1,917,000

##### (2) 主要事項

###### 〔分譲の見込み〕

項目	令和6(2024)年度(A)	令和5(2023)年度(B)	(A)-(B)	(A) / (B) (%)
ア 分譲面積	0.0 ha	9.9 ha	△ 9.9 ha	0.0
イ 分譲収益	0 千円	1,943,545 千円	△ 1,943,545 千円	0.0

###### 〔主な実施予定事業〕

事業名	事業費(千円)	備考
ア 鹿沼市鹿沼インター地区用地造成事業	350,000	事業期間：R2(2020)年度～R7(2025)年度
イ 壬生町みぶ中泉地区用地造成事業	1,761,000	事業期間：R5(2023)年度～R10(2028)年度予定
ウ 足利市久保田地区用地造成事業	303,000	事業期間：R6(2024)年度～R10(2028)年度予定

# みぶ中泉地区用地造成事業

用地造成事業会計  
地域整備課

- 令和4(2022)年度から基礎調査に着手。
- 令和5(2023)年度は事業実施が決定し、壬生町と基本協定等を締結、用地調査・買収、実施設計を進める。
- 令和6(2024)年度は造成工事に着手し、令和7(2025)年度中の予約分譲案内開始を目指す。

## 【説明】

### 1 スケジュール

第1期 → 第2期

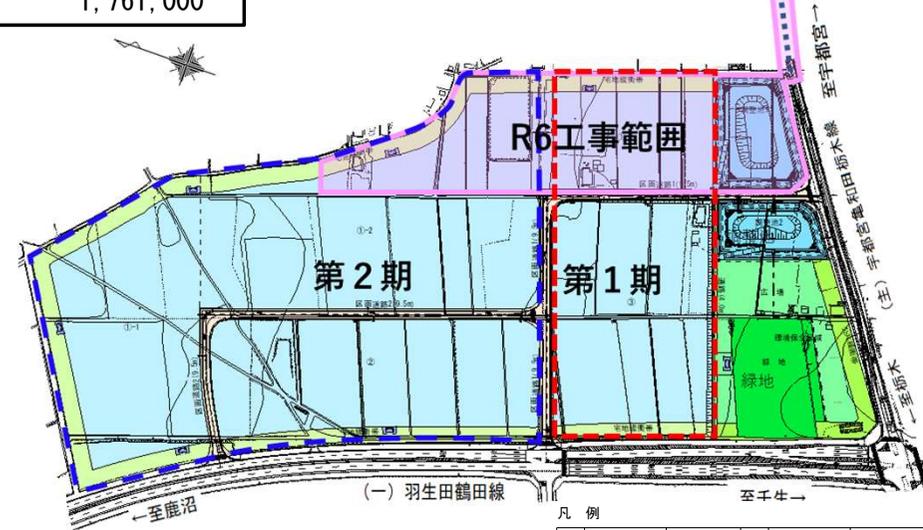
概要		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
壬生町との協定			●基本協定締結 ●細目協定締結					
分譲手続き等			●基礎調査主体決定		●第1期予約分譲案内開始 ●内定		●第2期予約分譲案内開始 ●内定	●土地引渡し
事業内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
用地補償	物件補償							
委託	調査設計等		基礎調査	実施設計・用地調査				
	確定測量							
工事	地区外放流管							
	調整池							
	造成							
	伐採							
	道路改良・雨水等							
	舗装							
環境保全(※)								

### 2 R6当初予算案

(単位：千円)

【用地補償費】	1,421,000
【委託費】	10,000
【工事費】	330,000
計	1,761,000

### 土地利用計画図



・開発面積：約19.5ha

・分譲面積：約15.4ha (1期：約4.5ha、2期：約10.9ha)

凡例

公共施設用地	道路	分譲用地
広場	調整池	宅地用地
緑地	防火水槽	宅地緩衝帯
公共緩衝帯		

※事業地内で確認された猛禽類(サンバ)の営巣・繁殖に配慮し、草地環境を保全するため事業地内及び近接の民有保安林の下草刈等を行う。

# みぶ中泉地区用地造成事業

用地造成事業会計  
地域整備課

【令和4年撮影】航空写真



# 栃木県企業局経営戦略との比較

## 5か年（R3～R7）の目標値

### 【財務面】経常利益

#### ● 5か年で合計1億円以上の経常利益の確保

(単位：百万円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	▲24	108	42	48	11	185
見込値	▲124	754	7	▲138	26	525

単年度では損失が発生する年もあるが、鹿沼インターの分譲により、5か年での経常利益は合計1億円以上となる。

注) 見込値はR4までは実績値

### 【事業面】分譲面積

#### ● 5か年で合計34haを分譲

(単位：ha)

年度	R2 【参考】	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	—	4.1	10.2	6.2	7.9	6.4	34.8
見込値	0	0	20.6	9.9	0	8.9	39.4
内訳	矢板南	0	0.5	0.9	—	—	1.4
	大和田	0	1.4	—	—	—	1.4
	ゆいの杜	0	1.1	—	—	—	1.1
	芳賀第2	0	17.6	—	—	—	17.6
	鹿沼インター	0	0	9.0	—	8.9	17.9

R5上半期では、矢板南14街区の分譲契約を締結。下半期においては、分譲内定済みの鹿沼インターの第1期分の契約を見込む。5か年では鹿沼インターの第2期分の分譲により、目標を達成できる見込み。

注) 見込値はR4までは実績値

## 5 施設管理事業

### (1) 予算案

(千円)

区分	令和6(2024)年度当初予算案(A)			令和5(2023)年度当初予算額(B)			前年度比(A) - (B)		
	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)	収益 (又は収入)	費用 (又は支出)	損益 (又は差引)
収益的収支	461,000	425,000	36,000	521,000	477,000	44,000	△ 60,000	△ 52,000	△ 8,000
資本的収支	13,000	65,000	△ 52,000	34,000	105,000	△ 71,000	△ 21,000	△ 40,000	19,000

### (2) 主要事項

項目	令和6(2024)年度(A)	令和5(2023)年度(B)	(A) - (B)	(A) / (B) (%)
ア 経営総合管理事業				
・ 共通管理費(税込)	218,608 千円	268,119 千円	△ 49,511 千円	81.5
イ ゴルフ場事業				
・ 年間目標利用者数	35,000 人	35,000 人	0 人	100.0
・ 指定管理者納付金収入(税込)	23,100 千円	21,388 千円	1,712 千円	108.0
ウ 賃貸ビル事業				
・ 賃貸収益(税込)	92,142 千円	89,040 千円	3,102 千円	103.5
・ 共益費(税込)	98,452 千円	101,929 千円	△ 3,477 千円	96.6

#### 〔主な実施予定事業〕

事業名	事業費(千円)	備考
ア 県民ゴルフ場クラブハウスリニューアル事業	12,650	事業期間：R3(2021)年度～R7(2025)年度

# 県民ゴルフ場クラブハウスリニューアル事業

施設管理事業会計  
経営企画課

- 設備の老朽化への対応等のため、令和3(2021)～令和7(2025)年度にリニューアル事業を実施
- 令和6(2024)年度はボイラー詳細設計業務委託(省エネ機器の採用)等を行う
- 脱炭素化への寄与、ゴルフ場の顧客サービスの更なる向上を図る

## 【説明】

### 1. 事業の内容

多くの利用者に安全安心なゴルフライフを提供するため、計画的な設備の更新・修繕を実施する。

#### クラブハウスリニューアル事業

- ①受変電設備等修繕工事  
(ブレーカー、ケーブル交換)
- ②浄化槽プロア更新工事  
(浄化槽ロータリープロア交換)
- ③駐車場区画線修繕工事  
(駐車場白線引き直し、一部区画線拡張)
- ④ボイラー詳細設計業務委託  
(ボイラー選定、設計積算等)

### 2. 事業スケジュール

事業内容	年度				
	R3	R4	R5	R6	R7
浴場・化粧室改修 換気設備改修	←→	←→			
ロッカー更新		←→			
トイレ・洗面所改修		←→	←→		
①受変電設備修繕				←→	
②浄化槽プロア更新				←→	
③駐車場区画線修繕				←→	
④ボイラー更新				←→ 設計	←→ 施工

### 3. R6当初予算案 (単位：千円)

【建設改良費】	3,300
【撤去費】	9,350
計	12,650

## 現況



①受変電設備



①受変電設備 (内部)



②浄化槽プロア



③駐車場



④ボイラー

# 栃木県企業局経営戦略との比較

## 5か年（R3～R7）の目標値〔ゴルフ〕

### 【財務面】 経常利益

#### ● 每期、経常利益を確保

（単位：百万円）

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	4	1	1	2	2	10
見込値	10	8	1	4	2	25

指定管理者の納付金により経常利益を確保できている。

注) 見込値はR4までは実績値

### 【事業面】 利用者数の確保

#### 【利用者数】

（単位：人）

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	—	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
見込値	31,926	38,193	39,005	38,000	38,000	38,000

R5上半期は、前年比99%でありR4年度と同程度であり、目標値は確保できる見込み。

# 栃木県企業局経営戦略との比較

## 5か年（R3～R7）の目標値〔ビル〕

### 【財務面】 経常利益

#### ● 毎期、経常利益を確保

（単位：百万円）

年度	R3	R4	R5	R6	R7	合計
目標値	48	40	38	39	24	189
見込値	41	30	38	32	24	165

ESCO事業による除却損の計上により経常利益の額が減少しているが、経常利益は確保している。

注) 見込値はR4までは実績値

### 【事業面】 利益確保による経営基盤の強化

#### ● 入居率100%の維持

年度	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	100%	100%	100%	100%	100%
見込値	100%	100%	100%	100%	100%

経営基盤の強化のため、入居率が引き続き100%を確保できるようにビルの安全で快適な設備環境維持に努める。

注) 見込値はR4までは実績値

# 企業局におけるカーボンニュートラル実現に向けた主な取組(令和6年度)(一部再掲)

2050年カーボンニュートラル(CN)の実現を目指し、県庁が率先して気候変動対策に取り組むため、再生可能エネルギーによる発電事業等を推進する企業局においても、脱炭素化に向けた施策を積極的に展開する予算を「3C(Create、Change、Connect)」をキーワードに編成した。

## 1 クリーンエネルギーをつくる ~Create~

### 再生可能エネルギーの最大限導入【電】【水】【工】

- 既設水力発電所の改修等による増電力量を推進
  - ・深山発電所の大規模改修事業
  - ・板室発電所の主要機器更新等工事
- 太陽光発電の規模拡大
  - ・鬼怒水道事務所における発電設備設置工事(出力160kW)
  - ・北那須水道事務所における発電設備設置工事(出力60kW)



発電機(深山発電所)



発電機(板室発電所)



太陽光発電設備(北那須水道事務所)

[凡例]電：電気事業 水：水道事業 工：工業用水道事業 用：用地造成事業 施：施設管理事業 全：全事業

## 2 脱炭素のモノにかえる ~Change~

### 脱炭素化に向けた設備の導入推進【電】【水】【工】【施】

- 照明のLED化等による施設の省エネ化を推進
- 企業局所有公用車のハイブリッド車への更新
- ESCO事業による空調設備・照明設備の更新

## 3 「新しいとちぎ」を未来へつなぐ ~Connect~

### とちぎふるさと電気等による地域貢献【電】

- とちぎふるさと電気の一般会計への繰出しによる環境保全事業の支援
- 地域振興積立金の一般会計等への繰出しによるSDGs関連事業等や市町の地域脱炭素化事業の支援

### CNへの貢献が期待できる企業の誘致【用】

- 省エネ・再エネ関連企業の誘致を推進するため、分譲企業選考時に「CN実現に向けた取組」を評価

### 森林保全活動の支援【電】【用】

- 「足尾の山」の植樹活動を支援
- 「とうぶの森とちぎ中央」における森林保全活動を支援

# 企業局におけるDX推進の主な取組(令和6年度) (一部再掲)

複雑・多様化する行政課題に対応するため、栃木県庁DX推進ビジョンに掲げた3つの戦略を一体的に進めることで、企業局内のDXを推進していく。

## 1 働きやすい情報インフラの整備

### デジタル技術を活用した水力発電所保守管理の高度化【電】

- 各発電所のセンシング化による故障予測の精度向上
- 水資源の有効利用や緊急時の職員負担軽減を目的としたAIによるダム流入予測システムの調査
- 現場と事務所間の情報共有や技術支援を図る映像配信技術の調査

### 水道施設に係る調書の電子化【水】【工】

- 保守管理の強化及び業務省力化を図る保守管理システムの導入検討

### ドローンを活用した保守管理の効率化【全】

- 高所等の立ち入りにくい箇所についての巡視・点検の効率化及び、映像保存による点検記録の精度向上



集中監視制御サーバー(今市発電管理事務所)



高架水槽(北那須水道事務所)



## 2 業務プロセスの改善

### デジタル広告を活用した幅広いPR活動【用】

- ディスプレイ広告の導入やメールマガジン登録フォームの導入による情報発信の強化及び効率化

### 新たな施設見学用ツールの導入【電】

- Web上で施設見学が可能なコンテンツを活用した電気事業のPR

## 3 意識改革

### 資料等のペーパーレス化【全】

- ペーパーレス化や様式の変更等による業務全体の最適化に向け、PC持ち寄りの会議や電子決裁等を推進



### コミュニケーションの活性化【全】

- 本庁舎と出先事務所や在宅勤務者間の分断等が起こらないよう、チャットツールやWeb会議等を効果的に活用し、職員間の意思疎通や情報共有を推進

### 企業局全体のDX推進【全】

- デジタルスキップを中心としたデジタル技術を活用した業務の見直しや取組の支援を随時実施

[凡例] 電：電気事業、水：水道事業、工：工業用水道事業、用：用地造成事業、施：施設管理事業、全：全事業